

## 平成26年度 学校の授業等で活用できる「親学習」研修



更新日：2014年9月22日

### 平成26年度 学校の授業等で活用できる「親学習」研修を開催しました。



平成26年8月1日（金曜日）午後、大阪府新別館北館にて、教職員対象の親学習研修を開催しました。

前半は、府立茨木高校の入交（いりまじり）享子指導教諭より、高校の授業で親学習リーダーが行う親学習の実践についての講義、後半は、親学習リーダーより、高校の授業で実際に行われている親学習ワークショップを行いました。

教職員は親学習ワークを体験しながら、その手法などについて学びました。

#### 1.実施日時

平成26年8月1日（金曜日） 14時から17時

#### 2.実施場所

大阪府新別館北館 1階 防災活動スペース3

#### 3.対象

府内市町村立小・中・特別支援学校教職員  
府内私立小・中学校教職員  
府立学校教職員（東大阪市立高校、岸和田市立高校を含む）

参加者数 23名

#### 4.内容

1. 講義 「親学習について」
2. 実践報告 「高等学校における親学習の実践」  
報告者 府立茨木高等学校 入交 享子 指導教諭
3. 実践報告・ワークショップ 「親学習教材を活用した授業展開について」  
講師 親学習リーダー  
大浦 晴子 さん、田中 康子さん、中村 孝子さん（茨木市）  
伊藤 吉美 さん、土橋 美香子さん（寝屋川市）

#### 5.交流会の様子



府内の教職員、市町村教委担当者  
23名が参加



学校での親学習の実践について  
入交指導教諭より報告



親学習ワークを進める親学習リーダー  
会「OYAREN」の方々



実際に高校の授業で行っている  
親学習ワークを体験



親学習リーダーよりの進め方のポイント  
や生徒の反応などの話を交えて進行



グループワークやペアリングなど  
多彩なワーク

## 6. アンケートより

- ・ 親になるための準備は、高校で最終になるかもしれないので、ぜひ伝えておきたいと思いました。
- ・ 生徒が考えられるような教材だと思いました。
- ・ 細かい点まで教えていただき、ワークショップの方法もよく分かりました。
- ・ 「親」を考えることは、生徒にとって生き方を考えることになると思います。座学よりも前向きに取り組み、人間関係を育むことができると思いました。
- ・ 実践報告と実践例を体験させていただき、学ぶことが多かったです。
- ・ 親学習リーダーが授業をすることについて、いつも授業している先生とは違う人の言葉は大きいと思いました。
- ・ 本日は大変参考にさせていただけることがたくさんありました。ちょっと視野が広がった感じで、明日から迎えられます。
- ・ 初任研以来、親学習のことを勉強できて、何とか本校でも活用できたらと思いました。

このページの作成所属  
[教育庁 市町村教育室](#) [地域教育振興課](#) [地域連携グループ](#)



[1つ前のページに戻る](#)

[このページの先頭へ](#)

[ホーム](#) > [教育・学校・青少年](#) > [社会教育・教育コミュニティ・生涯学習](#) > [家庭教育支援](#) > 平成26年度 学校の授業等で活用できる「親学習」研修

[お問合せ](#) [ユニバーサルデザインについて](#) [個人情報の取り扱いについて](#) [このサイトのご利用について](#)

**大阪府**  
(法人番号  
4000020270008)

本庁 〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目 (代表電話) 06-6941-0351  
咲洲庁舎 〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16 (代表電話) 06-6941-0351

[大阪府庁への行き方](#)

© Copyright 2003-2022 Osaka Prefecture, All rights reserved.